

「自民党総裁になれるようなポストに、1度で良いから就いて
いただけないでしょうか？」

平成30年10月31日

●とろっこさんからの質問

いつも西田先生を応援しております(^ω^)安倍政権は、消費増税、移民、その他新自由主義政策で、もう支持できません。私は政治のことは、まるっきり分からないのですが、心の底から西田先生に総理大臣になって欲しいと思います(>_<)自民党を中から変えると言う、西田先生の信念は充分理解しているつもりですが、自民党総裁になれるようなポストに、1度で良いから就いていただけないでしょうか。西田先生はいかがお考えでしょうか。失礼いたします(>_<)/

●西田昌司の答え

自民党総裁として日本を変えてほしいという気持ちは非常にありがたく思いますが、私が自民党総裁になったところで、私の問題意識が（政治家を含めた）国民に伝わらなければ何も変わりません。政府を変えようとして政府の中に入ってしまっても宮勤めになってしまうだけですから、政府の外から（自民党議員として）政府に多角的な指摘をして政府を変えるのが私のスタンスです。

『週刊西田』にて毎週動画を配信したり、来月には『財務省からアベノミクスを救う』という本を出版して、私の問題意識が世の中に伝わるよう努めていますが、なかなか伝わりません。マスコミや、そこに登場する学者のような方々も、今起こっている現実を見据えたしっかりとした議論が出来ていません。私がどれだけ説明をしても最初から結論ありきで聞く耳を持たない人が世の中には非常に多く、その現実を嫌という程見えています。それでも

根気よく説得を続けるしかありません。

役職に関しては、天の差配という面が大きいですし、その時々で与えられた役職を全うすることに人生はつきると思います。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>